

## つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和4年度）2022

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	10	29	土	8:30	15:30	につきい堀込市民の森	3名
活動名称	一二三富の会につきい堀込森プレーパーク					報告者：吉井 優	

### 1、活動目的

2018年から実施しているにつきい堀米の森プレーパークが今年も開催されました。我々の友好団体である坂戸のNPO法人一二三富の会から援助依頼があり、応えたものです。我々のイベントにも一二三富の会から協力者を派遣してもらっています。近隣の様々な友好団体と交流することは、我々の活動を広げてくれ、我々の参考になることもあります。

### 2、活動内容ほか

昨年同様ですが、秘密基地づくり、穴掘り、ブランコ、ターザンロープ、ジップライン、ハンモック、綱渡り、竹細工、クラフト作りと、多くのメニューを提供しています。我々は、綱渡りと竹細工を担当しました。親子劇場はクラフトを担当しました。につきい堀米の森は、2010年からチェーンソー伐採練習をしていた坂戸のヒノキ林です。約7000㎡ですので、五味ヶ谷や藤金の森より少し狭いです。森の隅々まで使い、子供たちが楽しんでいます。

### 3、評価：

今年は例年より、やや参加者が減ったようですが、子供70名弱で森いっぱいにも子どもたちの楽しむ声があふれている印象でした。

我々が担当した綱渡りでは、昨年クレーム対象になっていたロープ間隔140cmを110cmに高さを変更し、低学年の子供たちも楽しく遊べるようにしました。おまけに過去最長の12本のヒノキをつないで、60mを超えるロング綱渡りを実現しました。おかげで大盛況となり、ハーネスを16人分準備しましたが、常に順番待ちの状態でした。坂戸では、年1回のプレーパークですので、楽しみにしている子どもも多いようです。竹細工は毛呂山の小澤さんが一人で担当し、頑張ってもらいました。

### 4、課題

今回、里山クラブからの参加者が3名で、竹細工指導と綱渡り指導をととても担当できないため、里山サポートクラブもろやまに応援をお願いし、3名派遣してもらいました。それでも、綱渡りの人気がありすぎて、イベント開始から休むことなく子供たちと接しており、さすがに疲れました。来年以後は、もう少し協力していただける方を希望します。

#### <里山参加会員>

吉井、柳川、小嶋

#### <活動写真>



